

2025 年 8 月 吉 日

栄区剣道連盟
役員・支部長各位

栄 区 剣 道 連 盟
会 長 澤 部 哲 矢
(公 印 省 略)

第 38 回 栄 区 民 剣 道 大 会 の ご 案 内

拝啓 残暑の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より栄区剣道連盟主催の諸行事にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、栄区剣道連盟では、大会の開催を通じて剣友の皆様の交流の場を広げていくとともに、剣道未経験者の皆さんが一人でも多く剣道に興味を持っていただき、剣道人口の増加、普及・発展に繋がっていきたいと考えています。

つきましては、下記により大会を開催いたしますので、多くの選手の参加をお願いいたします。

敬具

記

1. 日時

2025年10月19日（日） 午前9時00分開始（受付8時15分～）

2. 場所

横浜市栄スポーツセンター 1階体育館

3. 大会内容

【午前】 区内の小・中学生、高校生、一般による個人戦

【午後】 横浜市内各区の招待団体戦

4. 募集要領

（1）別紙募集要項に基づき、参加者、審判員、会場係を別添様式により申込んでください。

（2）参加費 1人 1,000円

（3）選手宣誓 柏陽剣友会から選出（小学5・6年生が望ましい）してください。

5. 注意

参加少数の場合は、追って連絡させていただきます。

第 38 回栄区民剣道大会参加者及び審判員募集要項

1. 日時

2025 年 10 月 19 日（日） 午前 9 時 00 分開始

2. 場所

横浜市栄スポーツセンター 1 階体育館

3. 参加費用

1 名につき 1,000 円

4. 競技種目

【午前の部：区内の個人戦】

- (1) 小学生以下 ① 4 年生以下の部、② 5・6 年生の部
- (2) 中学生 ① 男子（無段）の部、② 男子（有段）の部、
 ③ 女子（無段）の部、④ 女子（有段）の部
- (3) 高校生 ① 男子の部、② 女子の部
- (4) 一 般 ① 男子の部（5 段以下）、② 女子の部（5 段以下）
- (5) その他 ① 各クラスの参加者数により、統合または新設することがあります。
 ② 賞品は、優勝、準優勝、第三位（原則 2 名）とします。

【午後の部：招待団体戦】

5 人制 栄区選抜チームを予定（出場者は別途連絡します）

5. 申込資格

- (1) 栄区剣道連盟に所属または栄区及び近隣の学校に所属する者とする。
- (2) 栄区に居住または栄区及び近隣に勤務する者とする。
- (3) 栄区内に稽古の拠点を置いている団体に所属している者とする。

6. 審判員

- (1) 大会審判員は 5 段以上とする。
- (2) 5 段以下の一般個人戦の選手を兼ねても構いません。
- (3) 支部又は学校毎に参加可能な審判員を出してください。

※別添様式に必要事項を記入のうえ提出してください。

7. 観覧

本大会は、自由に観覧可能とします。

8. 感染防止・安全対策等

- (1) 本大会は、全日本剣道連盟の「感染症予防ガイドライン（令和 6 年 9 月 1 日）」により行います。（別添参照）
- (2) 試合者は、口の部分を覆うシールドもしくは、面マスクを着用とします。
- (3) 大会の審判員のマスクやシールドの着用は不要とします。
- (4) 試合者は、鏑ぎり合いを避けること。鏑ぎり合いになった場合は、試合者自ら積極的に分かれてください。
- (5) 試合者は、竹刀の安全点検を行うこと、損傷のある竹刀は使用禁止とします。
- (6) 会場（体育館内）での食事は禁止、水分補給は可能とします。
- (7) 選手・監督・観客の応援は拍手のみとし、声援は禁止します。
- (8) 会場内では極力会話をしないようお願いします。
- (9) 感染症の状況により、必要に応じ逐次見直しを行う予定ですので、ご了承ください。

9. 大会注意事項

(1) 集合時間

① 大会役員・審判員・係員・・・7時30分（会場準備・大会実施要領等説明）

② 選手・監督・・・8時15分から受付開始

(2) 審判員の服装等

審判員の服装は、規定どおりとします。

審判員のマスクやシールドの着用は不要とします。

本大会の試合は、『[訂正版]「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法の今後の取扱い」及び「剣道試合・審判・運営要領の手引き」の改訂について』（別紙参照）により行います。

なお、8時30分より審判会議を本部席前で行います。

(3) 更衣室

男子：2階体育室とします。

女子：2階研修室とします。

(4) 試合場

本大会は、感染防止の観点から4試合場といたします。

(5) 参加による怪我及び事故の応急処置は行いますが、責任は負いかねますのでご了承ください。

10. 参加申込受付方法

大会への参加申込及び参加費の支払いについては、以下の方法によりお願いします。

(1) メールでの受付

令和7年9月12日（金）までに、「栄区剣道連盟 望月良二宛て」申込書等を送付ください。

【E-mail】ry-mochi@cameo.plala.or.jp 【携帯】090-4948-5757

なお、参加費は、以下の口座へメール受付期限までにお振込みください。

振込先：横浜銀行 本郷台支店 普通預金 1025976

講座名 栄区剣道連盟・会計 山田昌雄

※ATM・窓口等で振込む場合は、明細票を大会参加申込書と一緒にメールで送ってください。

※振込手数料については、振込者（各支部等）の負担とさせていただきます。

(2) 直接持参による受付

2025年9月13日（土）9：30～11：30

SAKAESTA 3階 会議室1

なお、直接持参される場合でも、事前に参加申込書をメールで送ってください。

11. 問合せ先

栄区剣道連盟 望月良二 【自宅】045-892-9911（電話及びFAX 兼用）

【携帯】090-4948-5757 【E-mail】ry-mochi@cameo.plala.or.jp

栄区民剣道大会個人戦 小学4年以下の部 参加申込書

No _____

支部・学校名		申込者名	
出場者合計	名	円	連絡番号

No.	学年	男女	段級	氏名	フリガナ	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						

(注)参加費:選手1人1,000円

栄区民剣道大会個人戦 小学5・6年の部 参加申込書

No _____

支部・学校名		申込者名	
出場者合計	名	円	連絡番号

No.	学年	男女	段級	氏名	フリガナ	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						

(注)参加費:選手1人1,000円

栄区民剣道大会個人戦 中学男子（無段）の部 参加申込書

No _____

支部・学校名		申込者名	
出場者合計	名	円	連絡番号

No.	学年	男女	段級	氏名	フリガナ	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						

(注)参加費:選手1人1,000円

栄区民剣道大会個人戦 中学男子（有段）の部 参加申込書

No _____

支部・学校名		申込者名	
出場者合計	名	円	連絡番号

No.	学年	男女	段級	氏名	フリガナ	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						

(注)参加費:選手1人1,000円

栄区民剣道大会個人戦 中学女子（無段）の部 参加申込書

No _____

支部・学校名		申込者名	
出場者合計	名	円	連絡番号

No.	学年	男女	段級	氏名	フリガナ	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						

(注)参加費:選手1人1,000円

栄区民剣道大会個人戦 中学女子（有段）の部 参加申込書

No _____

支部・学校名		申込者名	
出場者合計	名	円	連絡番号

No.	学年	男女	段級	氏名	フリガナ	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						

(注)参加費:選手1人1,000円

栄区民剣道大会個人戦 高校男子の部 参加申込書

No _____

支部・学校名		申込者名	
出場者合計	名	円	連絡番号

No.	学年	男女	段級	氏名	フリガナ	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						

(注)参加費:選手1人1,000円

栄区民剣道大会個人戦 高校女子の部 参加申込書

No _____

支部・学校名		申込者名	
出場者合計	名	円	連絡番号

No.	学年	男女	段級	氏名	フリガナ	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						

(注)参加費:選手1人1,000円

栄区民剣道大会個人戦 一般男子の部 参加申込書

No _____

支部・学校名		申込者名	
出場者合計	名	円	連絡番号

No.	学年	男女	段級	氏名	フリガナ	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						

(注)参加費:選手1人1,000円

栄区民剣道大会個人戦 一般女子の部 参加申込書

No _____

支部・学校名		申込者名	
出場者合計	名	円	連絡番号

No.	学年	男女	段級	氏名	フリガナ	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						

(注)参加費:選手1人1,000円

栄区民剣道大会「審判員」参加申込書

支部・ 学校名	支部 学校	申込者名	
		連絡番号	

<5段以上>

[illegible]

栄区民剣道大会「会場係員等」参加申込書

支部・ 学校名	支部 学校	申込者名	
		連絡番号	

会場係員等のご協力をお願いします。

【会場係員等】 4名～5名

なお、会場係員等に専念できる方（選手以外の方：父兄等）を最低2名以上お願いします。

[illegible]

令和6年9月1日

感染症予防ガイドライン

公益財団法人全日本剣道連盟

はじめに

剣道は発声による飛沫によって、感染症に罹患しやすいと言われています。新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、また、感染者の重症化も少なくなりましたが、感染者数は最近、再び増加しているとのことです。また剣道においては、コロナウイルスだけでなく、インフルエンザやその他の感染症の発生や感染の拡大も懸念されます。

このため、公益財団法人全日本剣道連盟（以下「全剣連」）では、感染症予防のために『感染症予防ガイドライン（以下、全剣連ガイドライン）』を策定いたします。これに伴い、新型コロナウイルス感染関連の「稽古に関する感染予防ガイドライン」、「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」、「審査会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」を廃止します。今後は、この『全剣連ガイドライン』に沿って稽古、大会、審査会等（以下、行事）を行われるようお願いいたします。

ガイドライン

1. 行事の参加について

- ・以下に該当する者は行事への参加を控えること。
 - ① 体調がよくない場合、体調が普段と異なる場合（症状がなくても感染している場合があるため）
 - ② 発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合
 - ③ 同居家族や身近な知人に感染症が疑われる者がいる場合も慎重に判断すること
- ・基礎疾患がある者はあらかじめ主治医の了解を得ること。

（留意事項）高齢者が感染した場合、重症化しやすく、死亡率も高いため、65歳以上の場合は稽古等の行事への参加について慎重な判断を行うこと。

2. 行事の前の感染対策

- ① 手洗い、アルコール等による手指の除菌を行う。
- ② 更衣室を使用する場合は密集を避け、換気を行う。
- ③ 床の湿式清掃もしくはモップ掛けを行う。その他にも共用のものについても、除菌を行う。

日常生活においても、手洗い、消毒、換気などの対策を心掛け、発熱や咳、倦怠感等の症状を認めた場合には、速やかに医療機関を受診することを勧めます。

3. 剣道の実施にあたって

- ① 面をつけて剣道を行う際には、飛沫の飛散防止等のため、口の部分を覆うシールドもしくは、面マスクを着用する。
- ② 大会の審判員のマスクやシールドの着用は不要とする。
- ③ 審査会において審査実施時は、審査員・立会者・係員はマスクを着用する。休憩時間のマスク着脱は本人の任意とする。
実技試験合格者の日本剣道形の審査においては、マスクの着脱は任意とする。
- ④ 居合道・杖道においては、マスクの着脱は任意とする。
- ⑤ 稽古場所・会場等においては、できるだけ工業用扇風機を用いて通風・換気を行う。

4. 行事の後の感染対策

- ① 更衣室を使用する場合は密集を避け、換気を行う（複数名で外で飲食する場合も同様）。
- ② 面マスク、使用済みのシールドの洗浄、除菌を行う。剣道着・袴・手拭いも都度、洗濯や除菌を行うことが望ましい。
- ③ 剣道具（特に面、小手）の除菌を行う。
- ④ 洗顔、手洗い、うがい、アルコール等による手指の除菌を行う。

おわりに

居合道、杖道においても、同様とします。

また、各組織・団体にあつては、会員構成（年齢や性別）、稽古及び場所、地域の気候等の特性に応じて、本ガイドラインを参考にしてください。

（通風・換気についての補足説明）

通風・換気の程度は CO₂ モニターで CO₂ 濃度をチェックすることにより判定可能；おおよそ 1,000 ppm 以下に保つことが望ましい。

新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法の今後の取扱い 及び『剣道試合・審判・運営要領の手引き』の改訂 について

全日本剣道連盟 試合・審判委員会
委員長 香 田 郡 秀

全日本剣道連盟では、2021年3月開催の男女合同全日本選手権以降3年4カ月余り「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法（以下、『暫定的試合審判法』という。）」による大会を運用してまいりましたが、感染対策や試合内容について概ね良好に実施することができました。

新型コロナウイルス感染症の5類移行後、全日本剣道連盟では今後の「暫定的試合審判法」の取扱いについて検討を重ね、「剣道試合・審判規則、同細則」に手を加えず、これまでの「暫定的試合審判法」による試合運営の恒久化を図るため、「剣道試合・審判・運営要領の手引き（以下手引き）」を改訂し、下記の新旧対照表の通り **2024年9月1日**から実施することといたしました。

つきましては、関係各所に広くご周知くださいますようお願いいたします。

「剣道試合・審判・運営要領の手引き」＜新旧対照表＞

番号	旧頁	旧（既存の記述）	新頁	新（改訂後の記述）
1	9～10	つば（鐚）競り合いは、鐚と鐚とが競り合って互いが最も接近して緊迫した 間合 である。鐚競り合いは攻防や打突行動の中から発生した相対関係である。 鐚競り合いになった場合は、試合者は積極的に技を出すか、積極的に解消するように努めなければならないのである。しかし、鐚競り合いが 長く続くようであれば、基本的には次の観点から 判断する。 ①正しい鐚ざり合いをしているか。 ②打突の意思が有るか。 ③分かれる意志が有るか。 目的と現象を見極めて段階的な基準によって判断する。その判断・処置は概ね次のように集約される。…	9～10	つば（鐚）競り合い （以下「鐚競り合い」とする） は、鐚と鐚とが競り合って互いが最も接近して緊迫した 状態 である。鐚競り合いは攻防や打突行動の中から発生した相対関係である。 鐚競り合いになった場合は、試合者は積極的に技を出すか、積極的に解消するように努めなければならないのである。しかし、鐚競り合いが 長く（一呼吸：3秒程度以上）続くようであれば、基本的には次の観点から 総合的に是非を判断する。 ①正しい鐚競り合いをしているか。 ②打突の意思が有るか。 ③分かれる意志が有るか。 以上の判断・処置は概ね次のように集約される。…
2		新たに加筆	23	〈事例7〉 ◇二刀、隻腕、片手上段において、大刀の鐚元（近く）を握ることで小手部を隠すことは反則となるか。 ＜解説＞ ①柄の握り位置は柄頭を原則とするが、柄の握り位置だけをもって判断することは難しいため、防御一辺倒など著しく見苦しい場合は、合議のうえ規則第1条に照らして反則とする。 ②鐚競り合い等の接近した場面で鐚元を握ることは、刀法や間合を考慮し、特に問題としない。
3	23	〈事例7〉	24	〈事例8〉

4		新たに加筆	31	〈事例 5〉 ◇鏢競り合い解消に至る時間はおよそ「一呼吸（3 秒程度）」としているが、鏢競り合いの開始はどの時点からか、また解消の見極めは。 <解説> ①鏢競り合いは鏢と鏢が競り合っている状態であるが、近間での攻防が尽き、鏢競り合いにならずとも相互に接近した状態から鏢競り合いの開始時点とする。 ②鏢競り合いの解消は、「一 試合 2 諸禁止行為」の〈事例 8〉の端緒を指すが、相互の剣先が完全に離れる（直ちに打突できない間合で相互に中段の構えをとる）まで積極的（一気）に解消しているか注視する。
5	30	〈事例 5〉	32	〈事例 6〉
6	30～31	〈事例 6〉	32～33	〈事例 7〉
7		新たに加筆	33～34	〈事例 8〉 ◇鏢競り合いの解消途上の見極めにおける留意点は。 <解説> ①正しい鏢競り合いから鏢と鏢で競り合う力を利用して積極的（一気）に解消しているか、年齢や錬度を考慮し、審判員は総合的に判断する。 ②解消途上に不当な行為がないか。 ・下がると見せかけて打突する行為。 ・竹刀を意識的に肩に掛ける行為。 ・竹刀を払う、巻く、抑え込む、ひっかける行為。 ・竹刀を開く、下げる行為。 ・故意に体を反らしたり、曲げたりする行為。 ・その他、不当と思われる行為。 明らかに解消途上に不当な行為がある場合は、合議の上「反則」を適用する。微妙な場合は 2 回、3 回と続けば合議の上、判断する。
8	31	〈事例 7〉	34	〈事例 9〉
9	31～32	〈事例 8〉	34～35	〈事例10〉
10	32	〈事例 9〉	35	〈事例11〉
11	32～33	〈事例10〉	35～36	〈事例12〉
12	33	〈事例11〉	36	〈事例13〉
13	34	〈事例12〉	37	〈事例14〉

※シールドもしくは、面マスクを着用して下さい。

※鏢競り合い時の発声に関しては、今後「指導」及び「反則」とはしないが、鏢競り合いは互いが最も接近して緊迫した状態であることから、極力発声しないよう日頃の稽古や試合において指導願います。

※審判員の移動・交替要領、団体試合の整列方法に関しては、「暫定的試合審判法」実施以前に戻します（運営要領 p14-15 図の通りとし、審判員間の距離を狭める）。

<その他>

※「暫定的試合審判法」以外の事項として「手引き」へ「二刀等」に関わる加筆をしています（新旧対照表・番号 2）。

以上